

平成 30 年度同窓会兵庫県支部総会の開催

平成 31 年 2 月 17 日（日）淡路島と明石海峡大橋が一望できる兵庫県神戸市垂水区のシーサイドホテル舞子ビラに於いて平成 30 年度麻布大学同窓会兵庫県支部総会が行なわれました。当日は晴天にも恵まれ兵庫県支部会員 20 名と本部より村上獣医学部長をお迎えし、盛大に開催されました。

来賓の村上先生には、大学の近況や少子化に伴うこれからの大学の対応、学生数の変化について、プロジェクターを用いた講演をしていただきました。大学が今後どのように変わり、何を必要とされているのか。歴史のある麻布であればこそ、同窓生の協力や助言が必要になってきます。母校のためには協力を惜しまず、微力ではありますが、一人一人が力を合せて本学を盛り上げていく必要を感じました。

懇親会は、昭和 44 年卒業の島本先生の乾杯の発声で始まり、杯をかわしながら在学当時の話に花が咲き、先輩・後輩の枠を超えた共通の話題で大いに盛り上がりました。

懇親会の中では現在品薄でなかなか購入が難しい神戸ビーフを景品としたゲームがあり、数々の対戦に悪戦苦闘しながらも歓喜のうちに勝者・敗者が決定しました。宴たけなわではありましたが、なか締めは平成 22 年卒業の吉田先生の 1 本締めで閉会となり、神戸ビーフをお土産に持った参加者が二次会めざして夕方のネオン街の雑踏に溶け込んで行きました。

兵庫県では 2 年に 1 回の総会開催ですが、同窓会員の皆様にできるだけ参加して頂き、会員相互の交流と、大学の最新情報をお伝えできればと考えております。今後とも同窓会活動につきましてご協力をよろしくお願いいたします。

麻布大学同窓会兵庫県支部 事務局

